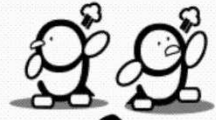


2015年12月54号

平和憲法を守ろう!

9 ひらつか



9条の会 ニュース

文責：事務局長 司法書士 大谷 潔 Tel.0463-24-0702/FAX 24-0712

連絡先：〒254-0811 平塚市八重咲町2番8号エクセルビル3階 平塚松風司法書士事務所

Email: matsukaze@mb.scn-net.ne.jp

ホームページ：http://www.geocities.jp/hirakujojp/



八月三十日 国会包囲行動

雨天にもかかわらず国会周辺に十二万人が集まり、戦争法案廃案、安倍政権打倒の展望を切り開きました。国会包囲集会に参加された皆様、お疲れ様でした。平塚からは、二十五人くらいの人が参加されたと思います。

特集 戦争法の廃止

★安保法案が九月十八日に参議院で強行採決され、法案が通されました。採決時の速記録では『議場騒然、聴取不能』と記されるのみ。正式な手続きで採決されたとは言えない状況です。

★安倍自民党政権が強行した安全保障法制十一法案なるものの全ては、憲法9条を空洞化し、この国を戦争のできる国、戦争をする国へと導く一里塚のような法案群です。それは、まさに「戦争法案」と指弾されるべき危険きわまりない法案であります。

★その法案の一つ一つは、9条が掲げてきた平和主義も、七十年果たし続けてきた役割も、そして我々、国民の大多数が願っていた9条への思いも、全て否定してしまうものです。

★戦後七十年、私たち国民が守り続けてきた日本国憲法は、今、空前の危機に立たされています。今こそ、私たち、**立憲主義を堅持し、9条を守りぬくため、「戦争法の廃止を求める統一署名」の活動を二千万人の目標のために推進しましょう。**

戦争法案廃止に向けての会の活動記録（8月～9月）

戦争立法が成立し、日本国憲法の歴史に汚点が残りました。9条は無視されました。来年の議院選挙で、与党を過半数割れに追い込むこと。参議院だけでも野党多数となれば、自衛隊派遣の国会承認を拒むことができます。そして、衆議院総選挙で、与党を過半数割れに追い込めば、戦争法制の廃止に手が届きます。多くの国民世論を味方にするために「戦争法廃止を求める署名」活動を推進しています。今後の活動の教訓とするため法案成立までの会の活動を記録しました。

宣伝・抗議行動

8月15日 平塚駅ラスカ前で宣伝活動を行いました。夕方5時から1時間の宣伝活動に18名参加しました。（右写真）

8月30日 国会10万人、全国100万人大行動は、雨天にもかかわらず国会周辺に主催者発表では12万人が集まり、戦争法案廃案、安倍政権打倒の展望を切り開きました。平塚からは、25人くらいの人に参加されたと思います。

9月5日 平塚駅ラスカ前での「アベ政治を許さない」パート2（秘密保護法廃止をめざす平塚市民の会主催）には、約100人が集まりました。

9月6日 横浜反町公園で開催された横浜弁護士会主催の大集会に平塚から7名以上で参加しました。総参加人数は6千人でした。朝日新聞の神奈川版で報道されています。雨の降る中でしたが、反町公園から東白楽駅付近を通り、六角橋までデモ行進しました。多くの市民の注目を集めました。

9月14日 国会包囲集会に参加 16:10 平塚駅東口改札前集合 平塚から5名、国会議事堂前での抗議集会に参加しました。色とりどりのペンライトに照らし出され、プラカードがなければ、お祭りの縁日かと思われる様子でした。警察がバリケードを作って、車道へ出させないようにしていました。車道の両側に機動隊の大型バスを縦列に並べて、歩道の対岸が見えないようにしていました。「道路を開けろ！」という声が大きくなり、徐々にバリケードを超えて車道に人があふれ始めました。主催者発表で4万5千人集まりました。大江健三郎さん、落合恵子さん、野党各党首などからスピーチがありました。

9月15日 夕方、ビラ配布、スタンディング等でラスカ前宣伝活動を行いました。10名で活動しました。気のせいか、ビラを受け取る人が、これまでよりも多かったように感じました。

9月17日 国会包囲集会に参加しました。平塚駅東口改札前集合平塚から9名にて、国会正面での抗議行動に参加しました。警察に車道を占拠され、国会正面は狭いので、周辺のあちこちに分散しての集会でした。雨が降ったりやんだりする中、約3万人が集まり、抗議の声をあげました。野党の国会議員他のスピーチがありました。封鎖されていた国会正面の車道が一部解除されたので小雨降る間に浮かぶ国会を背景に抗議のコールをあげる参加者の熱気を





撮影しました。（左写真）

平塚市議会請願

9月4日 ひらつか・9条の会が戦争法案は憲法から逸脱している「立憲主義を守れ!」という平塚市議会への請願書を作成しました。それを「秘密保護法廃止をめざす平塚市民の会」の世話人会に提案し、本請願に同調していただきました。その日に、請願書を市議会事務局に提出し、公明党（本会議前で忙しい、と断られた）を除く全会派に「ご協力お願いします。」と陳情しました。江口さん、

松本さん、高山さん、府川勝さんに推薦人になっていただきました。

9月11日 平塚市議会の総務経済常任委員会で審議を傍聴しました。総勢約20名ほどで傍聴席を埋めました。採択の立場から、渡辺議員は「戦争法案は違憲、憲法学者、元法制局長官、最高裁元長官も違憲と言っている。憲法を無視することは、今後にも大きく影響する。解釈改憲を許してはならない。」と発言しました。一方、不採択の立場から臼井議員は、「憲法学者は違憲と言うが、国際政治学者は賛成している。憲法尊重擁護義務はあるが、請願の趣旨には賛成できない。」と反論。その後、採決が行われ、採択賛成は渡辺議員一人のみで、本請願は、否決されました。請願の本旨は、「立憲主義を守れ」だったはずですが、戦争法案に対する賛否の問題にすり替えられ、極めて不本意な結果となりました。

9月18日 平塚市議会本会議において、「立憲主義を守ることを求める意見書提出を要請する請願」が審議されました。まず、委員長から、総務経済常任委員会での審議の結果が報告され、討議に移りました。賛成の立場から、渡辺議員は「憲法学者のみならず、内閣法制局長官経験者からも「違憲」の声が上がっている。公聴会開催後、多くの国民の反対がありながら即委員会で採決するというのは、暴挙だ。」と発言しましたが、採決の結果、採択に賛成の議員は、9～10人、残りは不採択に賛成で、不採択となりました。



抗議ファックス活動

事務局長が呼びかけて、会員の人たちが、安保法案に賛成した与党の県内参議院議員、小泉 昭男（自民）、佐々木さやか（公明）、島村 大（自民）、自民党比例代表区選出の三原じゅん子参議院議員に抗議 FAX を送りました。FAX を送信したら、拒否されたところもありました。

「ひらつか・9条の会」結成後10年の歩み(2)

事務局員 吉田貞夫

全国の9条の会は、7,500会以上と報告され、憲法を守る大切さを改めて思いました。会の運営、事務局員、鈴木事務局長他5名で、金目教会の事務所をお借りして、月1回、活動の計画を立て、ニュースの発行を中心に、定例会、学習会などを実施してきました。最初の計画で、バス1台を借り切って、靖国神社へ行ったこともあります。軍国主義時代の遺品と純ちゃんまんじゅうに驚きました。

ニュースは会員500名に手配りでお届けしています。現在、金目土屋地区、旭地区、御殿・中原地区、岡崎・ふじみ野地区などが会員の多いところですが、一部郵送しています。

毎月9の日と、戦争と平和に関する日に駅頭宣伝、成人の日は成人式会場入口などでビラ配布を行っています。

学習会は、会員の中から講師をやってもらうことを中心に、時には有名人にもお願いし、46回を数えています。もっと人を集められる行事を考える必要があります。

なお、結成後3年目、鈴木さん、小山さんを始め、ニュース編集に力を発揮した島さんなどが一斉に転勤されて、後任にあたる人選に大変苦労しましたが、大谷潔事務局長が引き受けてくださり、大変喜んでいました。その他、文化面で活躍していただいた舩島さんが亡くなったことも大きな痛手でしたが、その後新しい会員が事務局員として活躍されていることを報告いたします。(つづき)

会の活動予定(2016年1月～3月)

● 宣伝活動

- 1月11日(月) 成人の日 12:30～13:30 総合公園体育館付近にて
- 2月03日(水) 14:00～15:00 ラスカ前(以後、毎月3日に行います。)
- 3月03日(水) 14:00～15:00 ラスカ前

● 新年会

- 1月16日(土) 12:00～ YWCA ハーモニカやピアノ伴奏にそって歌い、新年からの活動開始とします。

● 月例会

- 2月06日(土) 月例会 14:00 中央公民館3階B会議室
- 3月05日(土) 月例会 14:00 市民活動センター研修室



お悔やみ申し上げます

会員佐々木宣子様より、「夫 佐々木篤弘は、6月5日死去しました。長い間お世話になり、感謝いたします。ありがとうございました。」というメッセージとともに、3,000円のカンパをいただきました。佐々木篤弘氏は、「ひらつか・9条の会」の結成時の呼びかけ人となり、様々の意見や提案により、会の活動を支えていただきました。